

一般社団法人 日本市場創造研究会
『市場創造研究』査読付論文・研究ノート執筆要項

2015年9月16日一部改訂

1. 言語

投稿原稿は原則として日本語で記述するが、英語でも可とする。

2. 書式

(1) 原稿は原則としてWord形式のデータ原稿とする。

(2) 原稿は横書きとする。

(3) 和文フォントは「MSP明朝(サイズ10.5pt)」を使用し、A4版用紙1枚に44字×38行を目安とする。
英文フォントは「Times New Roman」を使用する。

3. 枚数

原稿の枚数は、上記に定められた書式で10～15枚程度(研究ノートの場合は7～10枚程度)を目安とする。ただし、いずれの場合も特に厳密な制約は設けない。

4. 体裁

(1) 投稿者は『市場創造研究』投稿申込用紙に必要事項を記入し、原稿と共に提出する。

(2) 原稿の1枚目には、タイトル、著者名、著者所属名、要旨、キーワードを順に記述する。

(3) 要旨は原稿全体の内容をレビューしたもので、日本語400字程度とする。

(4) キーワードは原稿全体の内容の特徴を示す用語であり、その数は5つ程度とする。

(5) 原稿の本文は2枚目から開始し、それを1ページとして以下通し番号を付す。

註、参考文献、謝辞等がある場合は、本文の後ろに記す。

5. 一般的注意事項

(1) 原稿本文は序論(問題提起、はじめに、など)、本論、結論(結び、結語、などの)順に記述する。

本論については章、節、項の区別を明確にし、それぞれ“1”、“1.2”、“1.2.3”のように番号をつける。

新しい章に入る場合には2行分の改行をし、節、項については1行分の改行をする。

(2) 外国人名は原則英語で標記する。ただし、広く知られている名前、また印字の困難なものについてはこの限りではない。

(3) 数式は別行に記し、末尾に通し番号をつける。文中で使用する場合には特殊記号を用いず、“a/b”、“exp(a/b)”などと標記する。

(4) 註は当該文中に肩付き(あいうえお¹⁾、かきくけこ²⁾)をつけた上、原稿本文の後にまとめて1)から番号順に記述する。

(5) 図表にはそれぞれについて“図1”、“表1”、“図表1”のように通し番号とタイトルをつける。

6. 参考文献

- (1) 参考文献は本文の後ろに一括して記載する。和文については著者名の五十音順に、欧文についてはアルファベット順に文献を並べること。記載方法については通常広く認められている書式を使用する。
- (2) 原稿執筆に際して参考、引用した文献について、本文中で参照する場合は、(著者名、発行年、ページ数)のように記す。

以上